



令和7年度 杉戸町立杉戸第二小学校グランドデザイン



学校教育目標

自ら考え 行動する子

○日本国憲法 ○教育基本法 ○学校教育法
○学習指導要領 ○文部科学省教育行政施策
○埼玉県教育振興基本計画
○埼玉県指導の重点・努力点
○杉戸町教育行政重点施策 ○杉戸町総合振興計画

経営方針

子供たちが自ら考え、学び、心豊かにたくましく生き抜く力を身に付ける学校

- 子供たちにとって、学ぶこと、友達ということが楽しいと思える学校
- 家庭・地域にとって、共に子供の教育を行うことができる学校
- 教職員にとって、学び合い、高め合うことができる学校

目指す学校像

- 自分の課題を見つけ、深い学びをする児童
- 困難をしなやかに受け止め、ねばり強く取り組む児童
- 自他のよさを認め、多くの人と協働し合える児童

目指す児童像

- 児童一人一人にたくましく、生き抜く力を身に付けることができる教師
- 児童や保護者の気持ちに寄り添い、信頼される教師
- 凡事を徹底し、他と協調し、自己の資質を高める教師

目指す教師像

自分の課題を見つけ、深い学びをする授業実践

- 主体的に判断し行動しようとする規範意識、誰もが安心して学び合える学級を土台に、学びに向かう力を高めるとともに、自分の課題を見つける力を身に付ける。
- 何の課題を解決するのか、どんな順序、時間配分、方法で解決していくのか、誰と学ぶのか等の学び方スキルを発達段階に応じて身に付ける。
- 身に付ける力を明確にし、確実に指導するとともに、単元を通して子供たちが「見方・考え方」を働かせる授業を実施する。
- 既習事項「既知」を子供たちが意識し、それを活かした学習を展開する。
- 「家庭学習の手引き」をもとに、家庭と協力した家庭学習の確実な実施・見届けを行い、基礎学力の定着・根気強く学習を行う習慣を身に付けるようにする。

困難をしなやかに受け止め、ねばり強く取り組む児童の育成

- 見通しをもち、スモールステップで、自分で決めたことに取り組むことでやりぬく力を高めていく。
- 人に流されず、自分で考え、きまりや約束を守ることができる力を高めていく。
- 運動の特性を味わえる体育の授業を通し、体力の向上と、運動好きの児童を育成する。
- 自らの健康を考え、健康を守る行動をとることができる児童を育成する。

自他のよさを認識し、多くの人々と協働し合える児童の育成

- 自己肯定感、他者信頼を高め、生きる力のベースを培う。
- 児童自身で問題解決をする場を意図的に設定し、児童の「自ら…」を育む。
- 他者とかかわる上で必要なコミュニケーション力を全教育活動で高める。

家庭・地域とともにある学校づくり

- 学校の方針、取組等を積極的に家庭・地域へ発信・公開する。
- 保護者・地域の願いを大切にすること。
- 地域の教育力を活用した教育を推進する。

子供たちと向き合い、質の高い教育活動を行う教職員集団

- 教職員一人一人が組織の一員としての自覚を持ち、組織で対応できる力を高める。
- 凡事徹底、報告・連絡・相談・確認を確実にし、共通理解のもと教育活動を行う。
- 教育課程の工夫改善(日課表、年間行事等)、全職員で業務改善を行い、子供と向き合う時間や、教材研究の時間を確保する。
- 在校等時間の自己管理、ノー残業デー、ふれあいデー、計画年休等を実行することで、心身共に豊かな働き方を実践する。

本年度の重点